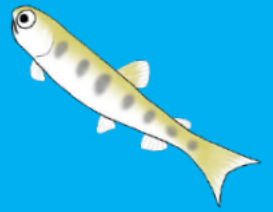


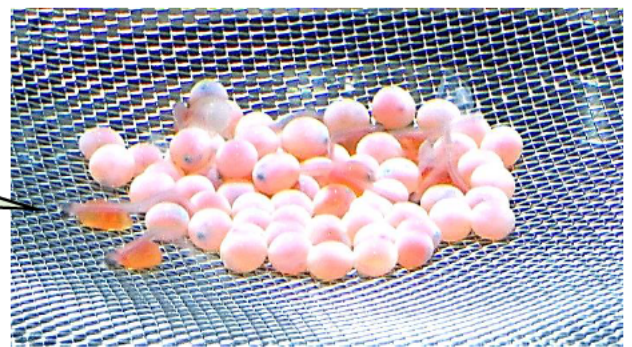
# かんさつ にっ き サケの観察日記②



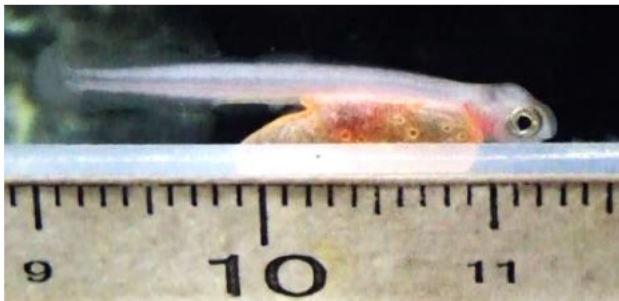
## か はじ サケのふ化が始まりました

サケがつぎつぎ<sup>たまご</sup>卵の力をやぶってでています。(これをふ化といいます)  
こうなると、お正月ですがのんびりしてられないのです。  
サケが卵<sup>たまご</sup>をやぶるときに「ふ化こうそ」というものをだすので、すべてのサケが  
ふ化したら、<sup>みず</sup>水をとりかえなければなりません。

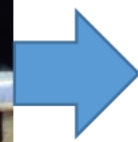
たまごから  
でてきたよー  
♪



からだの<sup>おお</sup>大きさは、およそ2.2センチ  
オレンジの<sup>あざ</sup>袋があるうちは「し魚」と呼びます。



いま  
今はこんなにカワイイすがたですが、



おお  
大きくなると

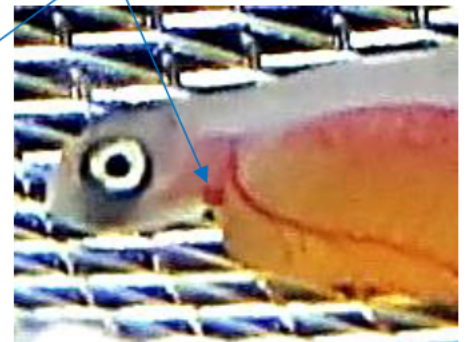
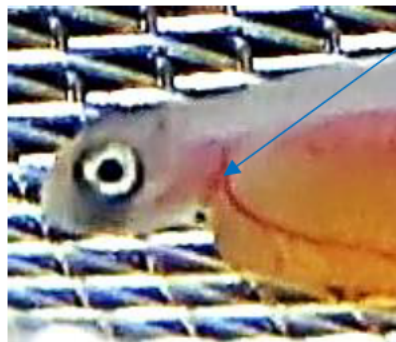
からだの<sup>おお</sup>大きさは、  
およそ 60~80 センチ



こんな<sup>つよ</sup>強そうな顔になります。(オス)

たまご  
卵からでてすぐは、からだがスススなので、  
しんぞう<sup>み</sup>心臓も見えます。

ちいさなからだの中で、“どっくんどっくん”と  
おと<sup>ちからづよ</sup>音がきこえてきそうなほど、力強く心臓<sup>しんぞう</sup>が動いて  
います。



しんぞう